

いしかわの木づくり表彰受賞物件（令和5年度）

県産材利用住宅部門



自然と共生するヒノキ丸太の家【かほく市】

設計・施工：株式会社沢野建設工房

特徴：吹抜きの県産ヒノキ丸太の梁のほか、外壁に県産スギ、土台に能登ヒバと、木材の特性を活かした使い方により、県産材をふんだんに使った住宅

県産材使用量：26.74㎡（スギ・ヒノキ・能登ヒバ）

県産材利用施設部門



福島こども園【能美市】

設計者：株式会社時設計

施工者：株式会社中東

特徴：屋外の柱に能登ヒバを使用するなど、特徴を活かした県産材を適所で使用することにより、子供たちの生活空間にワクワク感と安らぎが感じられる

県産材使用量：15.56㎡（能登ヒバ）

県産材利用製品部門



ATENOTE～能登ヒバ楽器プロジェクト～

製造者：フルタランバー株式会社

材料：能登ヒバ

特徴：独自の乾燥や圧縮の技術で楽器に必要な品質を確保することで、能登ヒバの風合いを活かした様々な楽器を作製しており、PR性の高い取り組み



HOKUBI KANAZAWA【金沢市】

設計者：小笠原弘建築計画

施工者：株式会社シモアラ

特徴：県産スギの枠材で支えられたガラス面の外観が特徴的で、木材を効果的に見せることで、金沢の街中に調和するデザインとなっており、木の良さを伝える

県産材使用量：27.63㎡（スギ）